

「杉玉」青々 新酒の合凶

飛騨市・渡辺酒造店

飛騨市古川町壱之町の渡辺酒造店で2日、新酒の初蔵出しを告げる縁起物「杉玉」の掛け替えがあり、観光客らが青々とした杉玉を見上げながら振る舞い酒を味わった。

杉玉は直径約80センチ、重さ約70キロ。小雨が降る中、法被姿の蔵人らが茶色に変色した軒下の古い杉玉を外し、新しい緑色の杉玉を取り付けた。

新酒は、10月上旬に仕込んだ吟醸生原酒「蓬莱新酒しぼりた



新酒の初蔵出しを告げる真新しい杉玉を取り付ける蔵人ら＝飛騨市古川町壱之町、渡辺酒造店

て」。渡辺久憲社長りの高い品のある味(46)は「今年は酒米のに仕上がった」と話しヒタホマレの作柄がた。

同店では、来年4月まで仕込みを続け、一升瓶換算で約50万本を生産する。

(古宿博史)